当別町水防計画見直しの概要

計画の目的

この計画は、水防法(昭和24年法律第193号。以下「法」という。)第4条の規定に基づき、北海道知事から指定された指定水防管理団体たる当別町が、同法第33条第1項の規定に基づき、町内における水防事務の調整及びその円滑な実施のために必要な事項を規定し、町の地域にかかる河川、湖沼の洪水又は内水(法第2条第1項に定める雨水出水のこと。)等による水災を警戒し、防御し、及びこれによる被害を軽減し、もって公共の安全を保持することを目的とする。

計画改訂の背景

水害に対する迅速かつ正確な情報共有を実現することで、地域の防災力のさらなる強化を図るため

<主な修正項目>

- (1) 国が都道府県へ予測水位情報を提供する際の仕組みを明確にするなどを目的に、水防法及び気象業務法の改正に伴う反映【第1章第3節】
⇒道及び気象庁への洪水予報河川の予測水位情報の提供(法第11条の2)の文言を追加
- (2) 洪水予報河川における洪水予報について、取るべき行動や警戒レベルを一体的に掲載し、関連性を明確化【第4章第3節】
⇒発表基準や取るべき行動を具体的に明記
- (3) その他、当別町地域防災計画との整合性を図るための修正【第5章第2節】